

ふれあいネットワーク

川越町社会福祉協議会だより

以心伝心

平成25年4月号

い しん でん しん

第45号 平成25年3月1日現在 人口14,553人 65歳以上人口2,572人 高齢化率17.7%

編集発行 社会福祉法人 川越町社会福祉協議会 〒510-8123 三重県三重郡川越町大字豊田一色314
TEL(059)365-0024 FAX(059)365-2940 E-mail: kawafuku@ccnetmie.ne.jp
HP: http://www.kawagoe-shakyo.com
facebook: http://www.facebook.com/kawagoe.shakyo

川越町社協 検索

第31回 川越町社会福祉大会

1月25日(金)にあいあいホールにて第31回川越町社会福祉大会を開催いたしました。第1部では、顕彰を行い、川越町の福祉向上にご尽力いただいた個人及び団体9組の方々への表彰を行いました。

第2部の講演会では、オープニングアクトとして、“コーラスグループほほえみ”、“アロハフラクラブ”のみなさんに舞台発表していただきました。その後、首都大学東京大学院教授 星旦二氏をお招きし、「ピンピンコロリの法則、おでかけ好きは長寿の秘訣」と題してご講演いただきました。

日々の生活における衣食住の大事さや、笑うことの効果、それぞれの考え方を重視し、日々の生活を大切に、おでかけすることで健康で長寿な自分づくりにつながると、健康・長寿についてのさまざまな興味深い研究結果をもとにした内容で、驚きや笑いが絶えることのない講演会でした。

第一部での表彰状・感謝状贈呈者は下記の方々です。



星旦二氏

表彰

給食ボランティア カトレア 様
給食ボランティア トマト 様
有限会社 タイスイ 様

感謝

川越中学校吹奏楽部 様
山本 正直 様
水越 武男 様
渡辺 正男 様
片山 きぬ子 様
寺本 秀夫 様



● 御協力をお願いします。
● 一円玉を集めて
● バザーなどの催しの収益金の一部を
● 香典返しの一部を
● 結婚が決まったとき、また子どもが生まれたときを記念して
● 成人式を迎えられたとき、また就職が決まったときを記念して
● 川越町社会福祉協議会では、皆様の善意をお待ちしております。
● **こんな時、小さな善意が**

善意の窓口

川越町社会福祉協議会では、皆様の善意をお待ちしております。
● 金 一四、四八七円 カラオケ 花 様
● 金 三〇、〇〇〇円 シーキューブ株式会社三重支店 匿名 様
● 金 一〇〇、〇〇〇円 匿名 様
● 金 一〇〇、〇〇〇円 匿名 様
● 金 一三、六四三円 匿名 様
● 金 二〇、〇〇〇円 川重現地災害協議会 様
● 金 三〇、〇〇〇円 朝明ライオンズクラブ 様
● 金 三〇、〇〇〇円 三重北農業協同組合 様
● 介護ヘルプ・車イス二台電動シニアカー 匿名 様
● 車椅子 2台 株式会社 中京銀行 様
● ゲートボール用具3セット 株式会社 東芝 三重工場 様

寄附

● **ご寄附ありがとうございます**
次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと川越町社会福祉協議会へご寄附がありました。
平成24年12月1日より平成25年2月28日まで

赤い羽根共同募金配分金事業を開催しました

昨年12月18日(火)に75歳以上のひとり暮らしの方々対象の餅つき大会を、今年2月6日(火)に70歳以上の高齢者のみ世帯の方々対象のお食事会を開催しました。両日ともに寒い中、約50名の方々に参加いただきました。

餅つき大会では、民生委員さんと参加者さん、職員で一丸となって餅をつきました。お食事会ではレクリエーションで職員による手品を披露し、メインのお食事にはボランティアさんのお手製ちらしご飯、かけそばをご用意し、テーブルを囲んで交流を深めていただきました。



お食事会のレクリエーション (ラッキーじゃんけん)



交流会開催には赤い羽根共同募金の配分金が充てられています。

午後からはそれぞれの会で、ほほえみの皆さんによるコーラス、アロハフラクラブの皆さんによるフラダンスを間近でご覧いただきました。

また、2月23日(土)に川越町在住の療育手帳をお持ちの方々を対象にした交流会を開催しました。日帰りバス旅行で、平安神宮と京都水族館へ向かい、風情ある京都の町をご満喫いただきました。


各交流会にご参加いただきました皆さん、交流会開催にあたりご協力いただきました皆さん誠にありがとうございました。



餅つき大会



平安神宮(応天門)にて



AKAIHANE KYODO BOKIN
www.akaihane.or.jp

赤い羽根共同募金

昨年、10月1日から12月31日までの期間、赤い羽根共同募金運動に町民のみならず多くのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。昨年度の募金実績の結果は右のとおりです。

地区名	実績額
当新田	284,800
北福崎	120,000
亀須	38,400
亀崎	120,200
上吉	27,000
南福崎	295,800
豊田一色	275,400
高松	344,100
豊田	356,700
天神	169,200
合計	2,031,600

内訳	
戸別募金	2,031,600円
職域募金	20,511円
計	2,052,111円

※平成24年度の共同募金・歳末助け合い募金は、三重県共同募金会へ送金し、平成25年度に川越町社会福祉協議会を含む県内の社協や福祉施設、障がい者施設などに配分されます。当会では社会福祉大会、ふれあい祭り、各種交流会事業、ボランティア育成などの地域福祉活動へ役立てています。社明運動募金は、社会を明るくする運動実行委員会へ送金し、保護司さんの活動に役立てられます。

ボランティアのことなら何でも気軽に相談下さい。

川越町ボランティアセンター (川越町社会福祉協議会内)
☎365-0024

心配ごと相談 (電話可)

毎月第2・第4水曜日
午後2時〜4時
電話(〇五九)三六五-〇〇二四
《第4水曜日は弁護士が相談にあたります。》

家庭での介護等に関する総合的な相談に応じます。

川越町地域包括支援センター
(川越町社会福祉協議会内)
☎365-9999

介護のことで困ったなあと
思ったら迷わず連絡して下さい。



おしえて！川越町社協！

川越町社協4年目職員の総務福祉グループ・伊東が先輩職員の方々に川越町社協の活動や地域福祉活動について教わり、社協の魅力について皆様にもっと知っていただくというコーナーです。

今回は「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）」（以下「権利擁護事業」という。）についてせまってみたく思います。

○権利擁護事業とはどのような事業ですか？

権利擁護事業は、地域で生活されている高齢者や知的障がい者や、精神障がい者などの方々に、判断能力が不十分な為、日常生活に困っている方に対して、自立した地域生活が安心して送れる様に福祉サービス等の利用援助や日常的なお金の管理などをお手伝いします。

○どのような方が利用できますか？

判断能力が不十分な方（日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難な方）、そして、この事業の利用に必要な契約内容を理解できる方が利用できます。（例えば、福祉サービスの利用を自分ひとりで判断することがむずかしい方や利用料の支払いがひとりではむずかしいなどの状態がある方が利用できます。）

○具体的にはどのような援助内容を受けられますか？

福祉サービスの利用開始時や利用をやめる際の手続き、福祉サービス利用料金の支払い代行、今、利用している福祉サービスへの疑問や不満などを解決する支援などの福祉サービス利用に関する援助、医療費や税金、保険料、公共料金などの支払いや預金や貯金の出し入れ、日用品を購入する代金の支払い手続きなどの日常のお金に関する管理、また、預貯金通帳や年金証書、保険証書、不動産権利証、契約証、実印、銀行印、カードなどの大切な書類を社会福祉協議会でお預かりして保管することができます。

○利用までの手続きの流れは？

川越町社協では、「推進員」が権利擁護事業を担当しており、地域包括グループ、総務福祉グループに配置されています。利用希望者は、まず、川越町社協にご相談ください。その後、圏域の担当である三泗地域権利擁護センターの「専門員」が推進員とともに訪問させていただき、権利擁護事業のサービス利用の意思を確かめ、ご本人の暮らしにあった支援計画をつくります。相談内容は秘密厳守ですので、ご安心してご相談ください。支援の方法が決まれば、契約となります。契約を結んでいただくと、実際の支援は、「生活支援員」が支援計画の内容に基づいて行います。支援がはじまってから3ヶ月後に支援実施状況の検討を行い、その後も6ヶ月ごとに、計画が利用者さんの現状にあった支援となっているか評価を行います。契約はいつでも取りやめる事ができますので、安心してご依頼してください。



○費用はかかりますか？

福祉サービスの利用および日常的な金銭管理サービスには1回ごとに利用料がかかります。また、書類などの預りサービスについては年間での費用がかかります。

地域の皆さん誰もが安心して福祉サービスを利用できるよう、お手伝い(援助)させていただく事業ですので、福祉サービスの利用や日常のお金の管理、大事な書類の保管などで困った事があれば、川越町社協(TEL 365-0024)までご相談ください。

ボランティアハウス・ささえあい 1周年イベント開催します!!

昨年4月にボランティア活動拠点としてオープンしました「ボランティアハウス・ささえあい」がこのたび1周年を迎えます。「ささえあい」の場所を、ボランティア活動を、もっと皆さんに身近に感じていただきたく1周年を記念して、下記の日程でイベントを開催いたします。当日はボランティア体験（手芸、点訳、手話）やおもちゃ修理の受付、エプロンシアター、お食事（手打ちそば、おにぎりなど）もご用意いたしますので、お気軽にご参加ください♪



そば打ち教室



防災ボランティア・ネット



手芸ボランティア・ハンド

日時：平成25年4月13日(土)
10：00～13：00

場所：ボランティアハウス・ささえあい
(住所：豊田一色1235-11)

この度、川越町社会福祉協議会役員改選により6年間会長として御尽力いただいた河村京子さんが会長を退任され、新たに加藤志保子さんが会長に就任されました。

就任のごあいさつ



社会福祉法人川越町社会福祉協議会
会長 加藤 志保子

春光うらかな季節を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。4月1日開催の理事会におきまして、川越町社会福祉協議会会長に就任いたしました。

誰もが安心していきいきと住み続けられる、笑顔あふれる元気な町かわけへの実現のため、微力ではありますが、川越町の福祉の向上に精励いたす所存でございますので、前任者同様、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。先ずは略儀ながら書中をもってごあいさつ申し上げます。

退任のごあいさつ



社会福祉法人川越町社会福祉協議会
前会長 河村 京子

平成十九年四月会長職を拝命し、六年間皆様のお力をお借りしながら川越町の福祉のお手伝いをさせていただきました。社会福祉協議会が展開するすべての事業は、町民の皆様のご協力により成り立っています。お一人お一人が社協活動に参画して頂く事が、川越町の福祉を推進できる原動力になると思います。どうぞよろしくご協力の程お願い申し上げます。私の退任のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

happy share party! 2

子育て中のお母さんを中心とした女性を対象にした「happy share party!2」を2月13日(水)に開催しました。今回は「エクステンジ」・「親子でふれあい遊び」・「ハマ博～ママさん交流会～」・「手作り雑貨体験」・「美容体験」・「カフェ」・「おもちゃ図書館」・「読み聞かせ」・「ぬりえ」といったさまざまなメニューをご用意しました。次の日がバレンタインデー（2月14日）ということで、受付時にチョコをお渡しし、各ブースを回ってもらった数に応じて、チョコのデコレーション素材をお配りさせていただきました。「ハマ博～ママさん交流会～」では、「ワタシのハマっているもの博覧会」と題して、参加者皆さんの「ハマっているもの（キャラ弁・お菓子・雑貨づくり、ファッション、コレクションなど）」をスクリーンで紹介し合い、交流していただきました。会場は終始、元気いっぱいな子どもたちの声とママさん方の笑顔で溢れており、時間いっぱいまで楽しんでいただくことができました。

次回は夏の開催を予定していますので、たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

